



平成27年度

北海道特別支援教育学会 第10回記念 札幌大会

# 特別支援教育の展望

～北海道の特殊教育・特別支援教育のこれまでとこれから～

期日：平成27年 7月11日(土)～12日(日)

会場：北海道教育大学札幌校

〒002-8502 北海道札幌市北区あいの里5条3丁目1-5

主催：北海道特別支援教育学会

共催：北海道教育大学、北海道教育大学特別支援教育プロジェクト

Hokkaido Academy of Special Needs Education

後援

- ・北海道教育委員会、札幌市教育委員会、北海道特別支援学校長会、北海道特別支援学級設置学
- ・校長協会、北海道言語障害児教育研究協議会、北海道情緒障害教育研究会、北海道児童青年精神保健学会、北海道乳幼児療育研究会・北海道臨床心理士会、日本臨床発達心理士会北海道支部



北海道特別支援教育学会は、本年で設立10周年を迎えます。第10回大会はそれを記念して、先輩たちが築き上げてきた北海道の特殊教育のこれまでを振り返りながら、これからの北海道の望ましい特別支援教育の在り方について共に考えていきたいと思います。

北海道特別支援教育学会 会長 三浦 哲

## 大会1日目(7/11)

| 12:40 | 13:20 | 14:00                  | 17:00 | 17:15 | 18:00     | 20:00 |
|-------|-------|------------------------|-------|-------|-----------|-------|
| 受     | 付     | 大会企画シンポ①               | 移     | 送迎    | 情報交流会     |       |
| 理事会   | 総会    | 第1部 基調講演<br>第2部 シンポジウム | 動     | バス    | (札幌サンプラザ) |       |

## 大会2日目(7/12)

| 8:30 | 9:00    | 10:30 | 10:40    | 12:10-13:10 | 13:10-14:40 |
|------|---------|-------|----------|-------------|-------------|
| 受    | 学会企画シンポ | 休     | 大会企画シンポ② | 昼食・休憩       | 自主シンポ⑤⑥⑦    |
| 付    | 自主シンポ①  | 憩     | 自主シンポ③   |             |             |
|      | 自主シンポ②  |       | 自主シンポ④   | ポスター発表      |             |

北海道特別支援教育学会

<http://www.hokkaido-sse.org/>

# 【プログラム概要】

大会 1 日目

11 日 (土)

● 総 会 .. 13:20~13:50 (理事会 12:40~)

● 基調講演 .... 14:00~15:20

## 『北海道の特殊教育実践史から学ぶこと』

市澤 豊 先生 (星槎大学客員教授、当学会相談役)

### 講師紹介

1935 年、福島県生まれ。福島大学、東京教育大学、北海道大学大学院教育学研究科博士課程に学ぶ。教育学博士。北海道公立学校教員・校長、北海道立特殊教育センター所長、北海道教育大学教育学部非常勤講師、浅井学園大学大学院福祉学研究科教授を経て、現在、星槎大学客員教授をつとめる。

(主な著書)

「発達障害児教育実践史研究 - 戦前の北海道における特別教育の成立と教育理念・目標・内容・方法 -」

(2006、多賀出版)

「戦後発達障害児教育実践史」

(2011、明石書店)

「シリーズ福祉に生きる 60 奥田三郎」

(2011、大空社)

(主な論文)

市澤 豊 諸富 隆 (2000) 北海道新塾藤学園における虚弱女子生徒の(小学・中学・高校)の養護学校教育に関する史的考察(1) 戦後初の養護学校後期中等教育(高等部)校の実証的研究(前編) 障害者問題史研究紀要 (39) 19-36

市澤 豊 室橋 春光 諸富 隆 (2001) 北海道の知的障害児教育実践史研究序説--その源流:奥田三郎(1903~1983)と小金井治療教育所(小金井学園) 北海道大学大学院教育学研究科紀要 (83) 25-116

市澤 豊 (2002) 北海道の知的障害児教育実践史研究--第二次大戦前における劣等児等の特別教育(1) 北海道大学大学院教育学研究科紀要(86) 65-149

市澤 豊 (2002) 北海道の知的障害児教育実践史研究--第二次大戦前における劣等児等の特別教育(2) 北海道大学大学院教育学研究科紀要 (87) 93-155

市澤 豊 (2002) 北海道の知的障害児教育実践史研究--第二次大戦前における劣等児等の特別教育(3) 北海道大学大学院教育学研究科紀要(90) 71-143

市澤 豊 室橋 春光 (2003) 北海道の知的障害児教育実践史研究--占領期の教育職員再教育講習会等における[特殊教育]講座(1) 北海道大学大学院教育学研究科紀要 (91) 47-97

市澤 豊 室橋 春光 (2003) 北海道の知的障害児教育実践史研究--占領期の教育職員再教育講習会等における[特殊教育]講座(2) 北海道大学大学院教育学研究科紀要(92) 79-159

市澤 豊 末岡 一伯 (2005) 小金井治療教育所/小金井学園における知的障害児の福祉実践に関する研究--学園日記・園児観 人間福祉研究 (8) 119-139

市澤 豊 諸富 隆 (2005) 北海道新塾藤学園における虚弱女子生徒(小学・中学・高校)の養護学校教育に関する史的考察(2)戦後初の養護学校後期中等教育(高等部)校の実証的研究(後編) 障害者問題史研究紀要 (40) 53-77

市澤豊 (2006) 戦後北海道発達障害児教育実践史研究: 北大教育学部特殊教育講座と北海道特殊教育研究会の成立と史的役割 人間福祉研究(9) 29-46

## ● 大会企画シンポジウム①..... 15:30~17:00

### 『北海道の特殊教育から特別支援教育へ』

#### ＜企画趣旨＞

平成17年6月、「北海道特殊教育学会」は、前身である「北海道特別支援教育コーディネーター研究会」を引き継ぎ、佐藤満雄氏を会長として、会員544名をもって設立され、今年で10年目を迎えます。その間、「発達障害者支援法」の成立。「特殊教育」から「特別支援教育」への移行。「障害者権利条約」の公布及び告示等、我が国の障害者施策は遅々としながらも着実に前進しています。

目を転じて、北海道の特殊教育はどのように進んできたのでしょうか。これからの北海道の特別支援教育はどうあるべきで、どこへ進んでいこうとしているのでしょうか。

本シンポジウムは、北海道の特殊教育を牽引してきた先輩たちの思いを改めて受け取り、これからの北海道の望ましいと特別支援教育の在り方について考える機会としたいと思います。

企画：小野寺 基史（当学会研修部長、北海道教育大学教職大学院）

コーディネータ：齊藤真善（当学会事務局長、北海道教育大学札幌校）

話題提供1「北海道の特別支援教育のこれまでと学会設立の経緯」

佐藤 満雄（当学会名誉会長、元北翔大学）

話題提供2「北海道特別支援教育学会10年の取り組み」

三浦 哲（当学会会長、北海道教育大学札幌校）

話題提供3「北海道の特別支援教育の取り組み～小中学校での実践を中心に～」

高橋 健剛（当学会理事、道都大学）

## ● 情報交流会（札幌サンブラザ）... 18:00~20:00

## ●● 学会企画シンポジウム ..... 9:00~10:30

『自閉症・情緒障がいを持つ児童生徒のための教育課程～各校の実践から(仮)』

## ●● 大会企画シンポジウム② ..... 10:40~12:10

『ドイツと北欧におけるインクルーシブ教育の最新動向』

企画者・司会：千賀 愛（北海道教育大学札幌校）

話題提供 1 「ドイツのインクルーシブ教育における特別支援学校の役割の変化」

安井 友康（北海道教育大学札幌校）

話題提供 2 「スウェーデンとフィンランドにおけるインクルーシブ教育の実際」

是永 かな子（高知大学教育学部）

北海道教育大学特別支援教育プロジェクト共同企画

### 【その他の企画】

● 自主シンポジウム①② ..... 9:00~10:30

● 自主シンポジウム③④ ..... 10:40~12:10

● 自主シンポジウム⑤⑥⑦ .... 13:10~14:40

● ポスター発表 ..... 12:10~13:00

### ★自主シンポジウムについて

- 1 発表等の時間配分は企画者にお任せしますが、制限時間は厳守して下さい。各教室にはプロジェクター等の視聴覚機器が整備されていますがOHPはありません。PCも各自で持参下さい。機器の操作は各自でお願いします。
- 2 配布資料がある場合は各自で印刷をお願いいたします。

### ★ポスター発表について

- 1 在籍責任時間は50分です。
- 2 パネルは縦 163cm×横 63cm のものを 1 枚用意します。パネルの上部左側の発表番号に従って

- 3 ポスター撤去は発表者が責任をもって実施して下さい。撤去されないポスターは大会事務局で破棄します。
- 4 発表者は12日(日)の12:10までにポスター会場で受付を済ませ、発表パネルに掲示して下さい。

◎学 会 員 2,000円    ◎当日会員 4,000円    (学生 1,500円)

- 徒歩約 20 分
- 路線バス約 7 分
- タクシー約 4 分

## ★情報交流会について

◎11日(土)午後6時から、札幌サンプラザ(北24条西5丁目 ☎011-753-3111)

で情報交流会を予定しています(会費5000円 ※料理7品+飲み放題)

◎会場までの送迎バスが午後5時15分頃に大学から出発しますのでご利用下さい。

◎参加者は最大45名となっております。人数把握と会場予約の関係上、7月8日までに参加連絡をお願いします。会費は学会当日、受付にて集めます。

【問合せ・申込先】 千賀 愛 [senga.aiOs.hokkyodai.ac.jp](mailto:senga.aiOs.hokkyodai.ac.jp)

TEL&FAX 011-778-0686

## ★自主シンポ、ポスター発表の申し込みについて

◎自主シンポジウム、ポスター発表の申し込みを受け付けます。

◎発表をお考えの方は、別紙申し込み用紙にて、メールまたはファックスにてお申し込み下さい。多くの方々の発表・提言をお待ちしています。

◎申し込みの締め切りは、平成27年6月12日(金)です。

◎発表に関するお問い合わせは、研修部(小野寺)までご連絡下さい。

◎大会に関するお問い合わせは、事務局長(齊藤)までご連絡下さい。

北海道特別支援教育学会 事務局 〒002-8501

札幌市北区あいの里5条3丁目1-3 北海道教育大学札幌校

(事務局長) 齊藤 真善 TEL&FAX 011-778-0662

E-mail [hkd-asneOs.hokkyodai.ac.jp](mailto:hkd-asneOs.hokkyodai.ac.jp)

(研修部長) 小野寺 基史 TEL&FAX 011-778-0617

E-mail [onodera.motofumiOs.hokkyodai.ac.jp](mailto:onodera.motofumiOs.hokkyodai.ac.jp)

※ 発表テーマ、申し込み状況については、下記の学会HPをご参照下さい。

北海道特別支援教育学会

<http://www.hokkaido-sse.org/>